すみれ組だより 6月号

令和6年6月28日 ことり保育園 担当：南

雨の合間に差し込む強い日差しに、夏の訪れを感じるようになりました。

雨上がりの日に土手へ散歩に行ってきました。 歩幅より少し高い階段を手すりにつかまりながら一段ずつ慎重に上がると「ヤッター！」「着いた」「あっ、電車だ」と大はしゃぎ。 そして一つの水溜まりを見つけるとそーっと近づき片足だけ"チャポンッ"と入る子がいました。 保育者も一緒に入ってみると顔を見合わせてニッコリ。 そこから歩き出すと「先生と〇〇ちゃんの足跡だ」「すごい」「でも靴濡れちゃうよ」と子ども達。「そーっと入ると大丈夫だよ」と知らせると恐る恐る水溜まりに足を入れ、足跡を付けて楽しむ子、「靴汚れちゃうから」とお友だちの様子を見て楽しむ子とそれぞれの楽しみ方を見つけていました。 園に戻る際は蝶々を見つけたり、子ども達の手よりも長いミミズを見つけてきました。

また、別の日にはみんなで園庭を探索し、紫陽花を見つけると、「これはカタツムリさんのお家だよ」という声が聞こえてきました。その日は戸外へ出る前に絵本『あめ、ぽつぽつ』杜今日子作/福音館書店を読んだ日でした。 最後のシーンを覚えていてくれたんだな。と心が温かくなりました。

これからも子ども達の声に耳を傾けながら、たくさんの自然に触れ、季節の変化を楽しんでいきたいです。

6月 生まれのお友だち

3日

19日

おめでとうございます